生涯の健康づくり
おとな編

アルコール

お酒は1合まで、休肝日は週2回
未(ﾐ)成年にはすすめない

1日にいずれかひとつがめやす

週に2日は休肝日を！

- 日本酒(15度) 1合 (180ml)
- ウィスキー(43度) ダブル1杯 (60ml)
- ワイン(12度) グラス2杯 (200ml)
- ビール(5度) 中ビン1本 (500ml)
- 焼酎(35度) 0.4合 (80ml)

食べながら、ゆっくり飲もう！

歯の健康

歯の健康は、
毎日の歯みがきと、食習慣の見直しから

8020(ﾊﾁﾏﾙﾆｰﾏﾙ)～80歳になっても歯を20本残して、何でもおいしく食べましょう～

歯みがき

ごちそうさまの後は家族みんなで、歯みがき開始！

小学3年生までは大人が仕上げみがき

おやつ

おやつは1日2回以下。おいしく食べて、歯も元気。

アメ・ジュース・スポーツドリンク要注意。だらだら飲食しないで！　歯がとけちゃうよ～

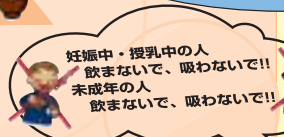
歯間清掃で、息さわやか！

フッ素を使おう

定期歯科健診

痛くなくても、歯医者さんに！
定期的に「歯と歯ぐきの健診」と「歯石除去」

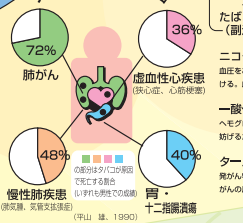
たばこ



分煙、そして禁煙へ

たばこはいろいろな病気を招きます

タバコが原因で死亡する割合



吸わない人にもたばこの害が！

- 本人が吸い込んだ煙（主流煙）
- 吐き出す煙 ＋ たばこから立ちのぼる煙（副流煙）

主流煙を1.0とした場合

ニコチン	2.8倍
一酸化炭素	4.7倍
タール	3.4倍

血圧をあげたり心筋酸を増やして心臓に負担をかける。血糖値をあげる可能性も。

発がん物質が多く含まれ、肺やのど、気管などのがんの原因に。また、肺機能を低下させる。

禁煙を成功させる秘訣

たばこは依存物質であるニコチンを含んでいるため、やめようと思ってもなかなかやめることができません。ニコチン切れ症状が強い人には、ニコチン代替療法が効果的で、成功率も高くなっています。

ニコチン代替療法

薬から微量のニコチンを補給することで、ニコチンの離脱症状をやわらげます。

- ニコチン切れ症状が強い人向け。
- ガムのように噛んだ後、ほおと歯ぐきの間にはさむ。
- 薬局で購入可能。
- ニコチン切れ症状が強い人向け。
- 皮膚に貼って使用します。
- 医師の処方が必要です。

ニコチンパッチの処方については、かかりつけ医や禁煙外来などに相談してみましょう。インターネットを利用した禁煙プログラムも高い禁煙率を生んでいます。

禁煙について知りたい方は
健康増進課　381-9059
までご相談ください。

生活習慣病

見直そう生活、受けよう健(検)診

5つの生活習慣

生活習慣病

- ●高血圧症
- ●糖尿病
- ●高脂血症
- ●歯周病　等
- ●がん
- ●脳卒中
- ●心臓病

生活習慣の改善により予防する

◎自分自身をきちんと知ろう

・自分の生活習慣を振り返り、よいところ、見直すところをきちんと把握しましょう。

◎自分の体は自分で守ろう

・定期的に健康診査を受け、かかりつけ医を持ちましょう。
・健康手帳を活用し、指摘された事項（高脂血症・高血圧疾患・糖尿病等）については、継続的に医師に受診しましょう。

栄養・食生活

楽しく・おいしく・バランスよく

朝食をとりましょう

夜遅い時間の飲食を控えましょう

楽しく食事が出来る時間を設けるように心がけましょう

バランスがとれた食事を心がけましょう

ご飯やパンなどの「主食」
肉や魚などのおかず「主菜」
野菜中心のおかず「副菜」
この組み合わせを食卓の基本にしましょう!!

適正体重を知りましょう

●適正体重の出し方

適正体重(kg)=身長(m)×身長(m)×22

●BMIの出し方

BMI(ボディ・マス・インデックス)とは、肥満を測る目安として、よく使われる体格指数です。もっとも病気にかかりにくい状態がBMI=22前後といわれております。

BMI=体重(kg)÷身長(m)÷身長(m)

BMI判定表（日本肥満学会）

25以上	肥　満
18.5以上～25.0未満	正常域
18.5未満	やせ

これだけ食べたらこれだけ運動を！

80kcalの摂取量の目安

ごはん <55g>	軽く半分
どらやき <29g>	2/5切れ
大福もち <34g>	1/2個
あんぱん <30g>	1/3個
缶コーヒー <175ml>	7分目
缶ジュース <160ml>	6~7分目

80kcalの消費量の目安

運動による2回エクスポーズ効果により計算（40歳代では運動強度5.0Mets相当）

普通歩行（通勤・買物）	男41分 女52分
ジョギング（120m/分）	男14分 女18分
急ぎ足	男25分 女31分
家事一般（そうじ）	男51分 女64分

地域の運動施設を利用しましょう。

市の運動施設
総合体育館　355-1110
中央武道館　380-2100

身体活動・運動

歩くことから健康を

あと1,000歩歩こう！
気の合う仲間・家族で体を動かそう

ウォーキングは、正しいフォームで

休養・こころの健康づくり

気になるところをチェックしましょう

わたしの取り組み目標

わたしは健康づくりのために、

に取り組みます。　平成　年　月　日

描いてみよう！

5年後・10年後の
「健やかなわたし」「元気なまち」

休養・こころの健康づくり

S Sport 運動
適度な運動は心も体も快活にします。

T Travel 旅行
隣の町を歩いたり、ハイキングに行くだけでも気分転換になります。

R Recreation レクリエーション
自分にとって楽しいことを実行しましょう。

E Eating 食事
1日3回、その時の体調に合わせた食事をしましょう。

S Sleep 睡眠
12時前には寝床に入り、十分な睡眠をとりましょう。

S Smile 笑顔
笑顔は人間関係を円滑にするだけでなく、体の免疫力を活性化します。

仲間と一緒に生きがいづくり

S・T・R・E・Sで
ストレスを予防しましょう

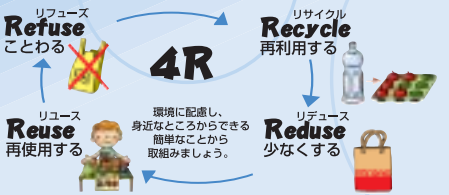
質の高い睡眠をとるために

- ●食事は、床に就く3時間前までにすませましょう。
- ●アルコールに頼らない。（かえって、深い眠りがとれません）
- ●日中に適度な運動を！（できれば日光を浴びて）
- ●ぬるめのお風呂で、リラックス！
- ●やわらかすぎない寝具を選びましょう。

環境

捨てない・汚さない・住みよいうらやす

資源豊かな未来のために、4Rの推進を！



大気汚染　大量のゴミ
騒音・振動・悪臭
↓
すみやすい社会を目指して！
自転車・公共機関を利用しましょう。

悩みごとは早めに相談しましょう。

相談窓口　心配ごと相談
（木曜日　午後1時～3時）
社会福祉協議会　353-2288